

カリキュラム

機構施設名： 沖縄職業能力開発促進センター
実施機関名： 株式会社HRD labo OKINAWA

組織マネジメント	管理者のための問題解決力向上
組織力強化	

コースのねらい	組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	■ 組織の課題と対応策	(1) 仕事の問題と問題解決の基本プロセス 「問題(目標・理想と現状とのギャップ)」の定義を明確にし、管理者に求められる問題解決の基本的な考え方とプロセスについて解説する。 (2) 職場における問題の明確化【演習あり】 自部署の業務内で発生している顕在的・潜在的な課題を洗い出し、緊急度と重要度の観点から優先順位をつけて取り組むべきテーマを明確にする手法を学ぶ。 (3) 問題の本質を見極める必要性 表面的な対症療法にとどまらず、根本的な原因にアプローチすることの重要性を理解し、組織貢献や業務改善につなげる管理者の視点を養う。	2.0
	2	■ 問題の発見と見える化	(1) 問題発見のプロセスと現状把握 曖昧な業務課題を整理するために、思い込みを排して事実(データや現場の状況)に基づき現状を客観的に把握する重要性について解説する。 (2) 問題を「見える化」する分析手法【演習あり】 業務の手順を見える化する「プロセス分解」や、根本原因を深掘りする「なぜなぜ分析」など、現場ですぐに使える実践的なフレームワークを用い、曖昧な事象から真因を特定する手法をグループワークにより学ぶ。 (3) 真の問題(真因)の究明 洗い出した複数の原因の中から、最も解決効果が高く根本原因となっている「真因」を特定し、関係者間で共有する際のポイントを解説する。	2.0
	3	■ 問題解決に向けた取り組み	(1) 解決策の立案と最適解の選定【演習あり】 真因に対する有効な対策案を複数創出し、実現可能性・効果・コスト(リソース)などの評価軸を用いて最適な解決策を選択・決定する手法を学ぶ。 (2) アクションプランの策定 選定した解決策を現場で確実に実行するため、「誰が・いつまでに・何を・どのように(5W2H)」を明確にした実行計画の組み立て方を解説する。 (3) 取り組みの実施と評価と定着化 計画実行後の進捗モニタリングと効果測定的重要性を解説し、一度の改善で終わらずPDCAサイクルを回して職場に定着させるポイントを習得する。	2.0
合計時間				6.0